

平成29年度 年間授業計画

都立竹早高等学校

| | | | | | |
|------------|---|----|------|-----|-----|
| 教科 | 芸術 | 科目 | 音楽 I | 学年 | 1学年 |
| 担当者 | 本宮 湖心 | | | 単位数 | 2 |
| 使用教科書 | 音楽 I Tutti | | | | |
| 使用教材 | プリント | | | | |
| 教科・科目の指導目標 | 音楽活動や質の高い芸術に触れさせ、人としての品格や豊かな感性、表現力を育てる。 | | | | |

| 月 | 期間 | 指導内容 | 具体的な指導目標 | 予定時数 |
|-------|---------|--|--|-------|
| 4月5日 | 1学期中間考査 | リズム理解 楽典 歌唱、楽曲 楽典 合唱、楽典 | クラス全体の一体感を感じながら、リズムを身体で感じて捉えることができる。 日独伊各国語による音の名称を知り、日独伊各国語による音の名称を知り、音楽理解を深める。 本校の校歌を知り、正確に歌うことができる。 音階における調性を知る。 合唱曲のパート分けをし、音源を聴き曲の理解ができる。自分のパートの音を歌うことができる。 | 6×単位数 |
| 6月5日 | 1学期期末考査 | 歌唱、楽典 歌唱、楽典 歌唱、楽典 | 外国の歌曲を学び、その国の文化を感じ取ることができる。 楽典の調性判断を学ぶ。 正確な発音で歌うことができる。 正確な発音で作曲家の想いを汲み取りながら適した表現で歌うことができる。 楽典の調整判断を理解し、問題演習を通じて把握する。 楽典分析したことを生かして、歌詞の意味や音楽の流れを理解しながら歌唱できる。 | 6×単位数 |
| 7月5日 | 2学期中間考査 | 日本の民謡合唱 日本の伝統音楽について 合唱、楽典 器楽、楽典 | 合唱曲のパート分けをし、音源を聴き曲の理解ができる。自分のパートの音を歌うことができる。 日本の伝統音楽について鑑賞を通じて学ぶ。 その曲に適した歌い方をし、きれいなハーモニーを作りながら歌うことができる。 音程のしくみを理解する。 ギター之音や音楽、演奏法を知る。 音程の仕組みを理解する。 コードの仕組みを知る。 | 7×単位数 |
| 10月5日 | 2学期期末考査 | 器楽、楽典 器楽、楽典 器楽、楽典 | 音程の仕組みを理解しているか問題演習を通して把握する。 音程の仕組みを理解する。 ギター之音や音楽、演奏法を知り構え方、音の出し方を知る。 音程の演習問題を解いて理解する。 ギターを構え正確な音を出すことができる。 音程の仕組みを理解しているか問題演習を通して把握する。 | 7×単位数 |
| 12月5日 | 学年末考査 | 器楽 鑑賞 アンサンブル | ギターで簡単な楽曲を演奏することができる。 音程の仕組みを理解しているか問題演習を通して把握する。 音楽に対する理解を深め、音楽や音楽文化を尊重する態度を養い批評することができる。 グループを作り、仲間とともに楽曲を仕上げるすることができる。 人前で発表する。 | 9×単位数 |

| | |
|----------|--|
| 評価の観点・方法 | 毎回チェックシートを提出させる。また、単元の終わりごとに実技テストを個別に行う。 |
|----------|--|